

伊豆市暫定予算の概要

伊豆市暫定予算は調整の結果、一般会計外 16 の特別会計合計で約 92 億円となりました。

このうち、15 年度事業の繰越分及び未払い分が約 22 億 3 千 3 百万円となりましたので、実質的な 16 年度分の暫定分としますと約 69 億 7 千 7 百万円となります。経費としては、人件費や医療費の支払い、介護事業費、施設の管理運営などの 3 ヶ月分の経費のほか、合併事業である消防土肥支署整備のための解体工事、市長選挙費などを計上しております。

これを会計別にみますと、

一般会計では 50 億 4 千 2 百万円でうち未払金は 12 億 3 千 4 百万円、実質 38 億 8 百万円となります。また、国民健康保険特別会計では 10 億 8 千 1 百万円で、うち未払金 2 億 3 千 6 百万円、実質 8 億 4 千 5 百万円、老人保健特別会計では 12 億 4 千 7 百万円で、うち未払金 3 億 4 千万円、実質 9 億 7 百万円、介護保険では 7 億 6 千 7 百万円で、うち未払金 2 億 2 千 9 百万円、実質 5 億 3 千 8 百万円などとなっています。

各会計の未払金のうち主なものは一般会計では、地域公共ネットワーク、電算システム統合事業の 4 億 6 千 7 百万円、戸籍電算化事業 1 億 2 千 8 百万円、災害復旧工事分 3 億 3 千 5 百万円、などです。

また、特別会計では天城北道路用地取得会計で、用地及び物件補償 1 億 1 千 7 百万円、国民健康保険特別会計で 2 月診療分及び老人保健拠出金など 2 億 3 千 6 百万円、老人保健特別会計で 2 月診療分 3 億 4 千万円、介護保険特別会計で 3 月分居宅介護サービス及び施設介護サービス等 2 億 2 千 9 百万円などです。

次に全体の暫定予算を性質別で見ますと、92 億円のうち人件費は約 14 億 1 千 2 百万円で 15.3%、消耗品や業務委託などの物件費は約 15 億 3 千万円で 16.6%、扶助費や医療費、組合負担金などが約 39 億 6 千万円で 46.1%となっています。

普通建設事業は、合併事業の消防土肥支署分 1 千 2 百万円のほか、繰越事業の狩野川遊歩道歩道橋設置工事 5 千 8 百万円、未払分として先ほども申しましたが地域公共ネットワーク工事分 4 億 3 千万円等合計で 9 億 5 千 2 百万円となっております。

実質16年度予算について主な事業を申し上げますと、一般会計では三島田方行政情報センター協議会負担金を含む電算事業費が約2億8百万円、高齢者や障害者の在宅福祉事業などに1億6千9百万円、児童手当の給付7千5百万円、生活保護扶助費7千3百万円、清掃センターや伊豆市戸田村衛生施設組合の経費に1億4千5百万円、天城北道路関連事業に3千万円などがあります。

つぎに、天城北道路用地取得会計ですが、この会計は国に変わって用地を先行取得するための会計で、翌年度以降で国が買い上げをしていく制度となっております。16年度分として6月までに買い上げを予定しております用地費及び補償費1億5千4百万円と償還金1億円を計上しております。

つぎに、自然公園特別会計ですが、未払い分を除いた16年度分は1億6千1百万円で虹の里及び達磨山キャンプ場の3か月分の管理経費となっております。

次に国民健康保険と老人保健特別会計ですが、両会計ともに16年度分として3月及び4月分の診療にかかる支払い分として国保会計で4億4千5百万円、老人保健で8億8千7百万円を計上しております。また、介護保険特別会計は16年度3か月分の介護サービスとして約5億円を見込んでおります。

下水道事業費では業務費として3ヶ月分の処理場管理費1億3千2百万円をみこんでいます。

その他各事業会計につきましても3か月分の施設の運営、管理経費を計上しております。なお、各会計とも詳細につきましては暫定予算書をもちまして説明に替えさせていただきたいと思っております。